

## 第5学年2組 学級活動（1）指導案

1. 日時・場所 平成30年6月13日（水）5時間目（13:35～14:20） 5年2組教室

2. 議題 「雨の日にみんなの気持ちが明るくなるような  
雨の日ワクワク集会をしよう」

学級目標

超明るい 思いやり 100% 5-2

3. 議題について

### （1）児童の実態

本学級の子どもたちは、素直で、前向きに活動に取り組む子が多い。友達の輝く姿があったときに拍手を送ることや、頑張っている友達の姿を見て応援したり励ましの言葉を送ったりすることが自然にでき、相手を受け入れ、互いを認め合うことができている。しかし、周りの動きに流されている部分も多く、一人一人が考えて行動しようとする意識が低いところが課題である。さらに、言われたことに対して、自分たちなりにどのようにすればよいのかを考えはするが、行動に移すことは難しい。学校を支え、引っ張っていく立場であることを理解し、高学年としてふさわしい姿を目指していけるように、生活や学習の中で一人一人が考え、行動できるようにしたい。

### （2）これまでの学級活動の取り組み

学級目標は、「超明るい 思いやり 100% 5-2」である。「5年2組をこんなクラスにしたい。」という一人一人の思いを聞いてみると、子どもたちの中に、「明るい」「元気がある」「思いやりがある」「協力する」「助け合える」といった思いがあることがわかった。そこから、みんなの思いを学級目標に取り入れるためのキーワードはどのようなものかについて話し合い、学級目標を決定した。

係活動を決めるときには、4年生までの経験を生かした係が提案された。どの子も自分が興味のある係を選んだことで積極的に係活動に取り組む姿が見られ、すぐに活動を始めた係もあった。

#### 〔話し合い活動〕

学級目標決定までの話し合いでは、自分からなかなか思いを伝えることができなかった。そこで、学級目標は34人の思いが込められてできるものであること、思いや考えは言葉にすることで相手に伝えることができるということを確認し、話し合いを進めた。

第1回学級会では、「仲を深める集会をしよう」という議題で話し合った。1回目の学級会という緊張と自信のなさ、どんな遊びでも楽しめるのではないかという思いから、なかなか意見が出せずに話し合いが行き詰ったので、近くの人との相談タイムの時間を取り入れた。すると、発言できる子が増えた場面があったので、自信をもたせる方法として有効な手立てであることがわかった。

#### 〔集会活動〕

「仲を深める集会」では、自分たちでやろうと決めた遊びを思いきり楽しむ様子が見えた。ふり返りを見ると、「みんなで集会をして、仲が深まったと思う。」「またこういう集会を開きたい。」とあり、初めてみんなで決めたことを実践できたことに対して満足感を味わうことができたようである。また、「運動会の係の仕事があり、時間がない中の準備だったけれど、みんな頑張って準備してよかった。」というふり返りもあり、一人一人が責任をもって役割をやり遂げたことで、集会への参加意識も高まった。

### (3) 議題選定の理由

運動会を終え、改めて学級目標を意識して、クラスのことを目を向けていこうという雰囲気になりつつあるとき、「雨の日でもできる遊びを考えたい。」という思いが議題箱に寄せられた。季節としてもよいことと、学級目標の「明るいクラス」をつくる一歩につながると考え、本議題を選定した。

### (4) 本実践で大切にしたいこと

#### 〔目指す子どもの姿〕

日頃から自分の思いを伝えようとする子が少ない。そこで、本実践では、主体的に自分の思いや考えを伝え、話合することができることを目指す。

#### 〔教師の手だて〕

前回の学級会から、子どもたちと教師の間で、みんながもっとやりたいと思えるような遊びを考えたいというふり返りがあった。そこで、計画委員で話し合ったところ、「今までやったことのない新しい遊びだと新鮮だし、楽しくなる。」「わくわくして、みんなが明るい気持ちになれる。」という声上がり、提案する遊びの枠を「新しい遊び」に絞ることとした。事前に「新しい遊び」は、全くやったことがない、あまりみんなが知らなさそう、知っている遊びに新しいルールを入れたものであることを確認し、「新しい遊び」がどのようなものなのかを確かめた。司会グループとともに、新しい遊びを提案できるように、遊び調査カードを用意したり、教師が休み時間等に簡単な遊びを紹介したりする。これらの手立てによって、子どもたち一人一人が、思いをもって新しい遊びを考えることや提案されたゲームについて話し合ってもらいたい。

## 4. 評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
学級や学校の生活の充実と向上にかかわる問題に関心を持ち、他の児童と協力して自主的に集団活動に取り組もうとしている。	楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるために話し合い、自己の役割や責任、集団としてのよりよい方法などについて考え、判断し、信頼し支え合って実践している。	みんなで楽しく豊かな学級や学校の生活をつくることの意義や、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動の効率的な進め方などについて理解している。

## 5. 活動の実際

### (1) 事前の活動

活動の場	活動内容	支援 (○) と評価 (☆)
5月下旬	・議題箱に「雨の日に楽しめる遊びを考えたい」という思いが寄せられる。	○学級目標を意識した提案や学級全体のことを考えた提案を議題箱に入れられるように助言する。 ☆学級生活に関心を持ち、学級をよりよくしようとしている。 (集団生活や生活への関心・意欲・態度)

<p>5月28日(月) 中休み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画委員会で議題と話し合いのめあて、学級会の進め方について確認する。</li> <li>・司会グループの中で、役割分担する。</li> </ul>	<p>○今回の学級会で何を大切に話し合いたいかを計画委員会で確認する。</p> <p>○それぞれの役割や話し合いの流れをイメージできるように「キャリア在り方生き方ノート」を活用する。</p> <p>☆話し合い活動の準備や進め方を理解している。</p> <p>(集団生活や生活への関心・意欲・態度)</p>
<p>5月29日(火) 朝時間</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・司会グループと提案者が、議題と提案理由、話し合いのめあてを学級全体に伝える。</li> </ul>	<p>○学級で話し合いたいという意欲が引き出せるように伝え方について事前に確認する。</p> <p>☆議題に対して関心をもち、話し合いの見通しをもっている。</p> <p>(集団の一員としての思考・判断・実践)</p>
<p>5月29日(火) ～6月1日(金)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊び調査カードに自分の考えを書く。</li> </ul>	<p>○話し合いのめあてに沿った考えをもてるように声をかける。</p> <p>○調べたり、十分に考えを練ったりすることができるように時間をしっかりと確保する。</p> <p>☆提案理由やめあてに合った自分の考えを記入している。</p> <p>(集団の一員としての思考・判断・実践)</p>
<p>6月4日(月) 中休み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画委員会を開き、遊び調査カードを見て、集まった考えをまとめる。</li> <li>・条件に合わせて、遊びを絞る。</li> </ul>	<p>○遊びを絞る際には「決まっていること」をもとに考えるよう声をかける。</p> <p>○どの子の意見も反映されるよう必要に応じて個別に遊びの話聞く大切さを伝える。</p> <p>☆学級会に向けて進んで準備しようとしている。</p> <p>(集団活動や生活についての関心・意欲・態度)</p>
<p>6月5日(火)～ 中休み等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案する遊びがどのような遊びかわかるようなポスターを作り、掲示する。</li> <li>・よいと思う遊びを選び、その理由を学級会ノートに記入する。</li> </ul>	<p>○遊びの名前、遊び方・ルール、必要な道具などを記入すること伝え、わかりやすくなるように助言する。</p> <p>○出された意見の中で、どの遊びがめあてや学級目標達成に向けてよいものか考えられるようにする。</p> <p>☆提案理由やめあてに合った自分の考えを記入している。</p> <p>(集団の一員としての思考・判断・実践)</p>
<p>6月11日(月) 12日(火) 中休み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画委員で学級会の流れや板書について確認する。</li> </ul>	<p>○内容をしっかり確認し、学級会の流れを確かめて準備を進められているか近くで見守ったり、必要に応じて助言したりする。</p> <p>☆学級会の進め方を理解している。</p> <p>(集団活動や生活についての知識・理解)</p>

(2) 本時の活動

①ねらい 雨の日でもみんなの気持ちが明るくなるためにできることを話し合っ

②活動計画

児童の活動	支援 (○) と評価 (☆)
<p>1. はじめの言葉</p> <p>2. 司会グループの紹介</p> <p>3. 議題の確認</p> <p><b>議題</b></p> <p>「雨の日にみんなの気持ちが明るくなれるような雨の日ワクワク集会をしよう」</p> <p>4. 提案理由の確認</p> <p><b>提案理由</b></p> <p>「雨の日は暗い気持ちになるので、明るい気持ちにしたいと考えました。さらに、ワクワクして盛り上がる集会にしたいと思い、遊びを新しい遊びにしようと考えました。理由は、ワクワクさがあるって盛り上がると、より学級目標に近づけると思ったからです。」</p> <p>5. めあての確認</p> <p><b>話合いのめあて</b></p> <p>「雨の日にみんなが笑顔になれる集会を開こう。」</p> <div data-bbox="217 1391 659 1588" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><ul style="list-style-type: none"><li>・日時：20日～29日の間の 雨降った日</li><li>・場所：教室</li><li>・行う遊びは2つ</li></ul></div> <p>6. 話合い</p> <p>話合うこと①</p> <p>「どんな遊びをするか。」(何をするか)</p> <p>話合うこと②</p> <p>「遊び以外で笑顔になれる工夫を決める。」(どのようにするか)</p>	<p>○座席は、コの字型にして、互いの顔を見ながら話合いが行えるようにする。</p> <p>○集会を行って楽しむだけでなく、学級目標に近づきたい(＝明るく)、前回の集会よりももっと盛り上がりたい(＝ワクワク)という思いを伝えられるような言葉を議題の中に入れて提示する。</p> <p>○遊びを「新しい遊び」にすることが、前回の集会よりももっと盛り上がるができることにつながるのではないかという提案者の思いが伝わるように、事前に提案者と提案理由の言葉を考えておく。</p> <p>○明るくなった姿がどういった姿なのかをイメージできるよう、明るく＝笑顔になれる・みんなが笑うという姿であることを事前に確認しておく。</p> <p>○話合いのめあてを確認し、めあてに沿った意見を出せるようにする。</p> <p>○めあてや学級目標を意識するよう声をかける。</p> <p>○遊びを「比べあう」段階では、それぞれの遊びのよいところを探し、「決める」に進めていけるようにすることを伝えておく。</p> <p>○話合いが行き詰まったり、話合いのめあてから逸れたりした場合は助言したり、必要に応じて相談タイムを取ったりする。</p>

<p>7. 決まったことの確認</p> <p>8. ふり返り</p> <p>9. 先生の話</p> <p>10. 終わりの言葉</p>	<p>☆計画委員として司会や記録などの役割を果たしている。</p> <p>☆友達の見解を認めたり、うなずきながら聞いたりして、みんなが楽しめる活動を考えている。</p> <p>(集団の一員としての思考・判断・実践)</p> <p>○今日の話合いのよかったところ、実践に向けての意欲など、自分の思いをふり返ることができるように声をかける。</p> <p>☆みんなで決めたことを実践することに向けて期待を抱いている。</p> <p>(集団活動や生活への関心・意欲・態度)</p> <p>○計画委員のがんばっていた点、めあてを意識した発言、前回の学級会からの高まりなどを褒め、次の学級会への期待がもてるようにする。</p>
---	--

③板書計画

<p>おわりの言葉</p>	<p>先生の話</p>	<p>ふり返り</p>	<p>決まったことの確認</p>	<p>○かざりを作る</p>	<p>○写真を撮る</p>	<p>○音楽をかける</p>	<p>うにするか)</p>	<p>「遊び以外で笑顔になれる工夫を決める。」(どのようにするか)</p>	<p>話し合うこと②</p>	<p>○カードdeフルーツバスケット</p>	<p>○CDトーナメント戦</p>	<p>○超能力者ゲーム</p>	<p>○減る爆弾</p>	<p>○パチパチ7&amp;8</p>	<p>「どんな遊びをするか。」(何をするか)</p>	<p>話し合うこと①</p>	<p>会を開こう。」</p>	<p>話し合いのめあて</p>	<p>「雨の日にみんなが笑顔になれる集会を開こう。」</p> <p>「雨の日にみんなの気持ちが明るくなれるような雨の日ワクワク集会をしよう」</p> <p>【提案理由】「雨の日は暗い気持ちになるので、明るい気持ちにしたいと考えました。さらに、ワクワクして盛り上がる集会にしたいと思い、遊びを新しい遊びにしようと考えました。ワクワクさがあつて盛り上がる、より学級目標に近づけると思ったからです。」</p>
---------------	-------------	-------------	------------------	----------------	---------------	----------------	---------------	---------------------------------------	----------------	------------------------	-------------------	-----------------	--------------	---------------------	----------------------------	----------------	----------------	-----------------	---

【議題】「雨の日にみんなの気持ちが明るくなれるような雨の日ワクワク集会をしよう」

【提案理由】「雨の日は暗い気持ちになるので、明るい気持ちにしたいと考えました。さらに、ワクワクして盛り上がる集会にしたいと思い、遊びを新しい遊びにしようと考えました。ワクワクさがあつて盛り上がる、より学級目標に近づけると思ったからです。」

【話し合いのめあて】「雨の日にみんなが笑顔になれる集会を開こう。」

【話し合うこと①】「どんな遊びをするか。」(何をするか)

○パチパチ7&8 ○バランスクイズゲーム

○減る爆弾 ○英語カルタ

○超能力者ゲーム ○英語リレー

○カードdeフルーツバスケット

○CDトーナメント戦

話し合うこと②

「遊び以外で笑顔になれる工夫を決める。」(どのようにするか)

○音楽をかける

○写真を撮る

○かざりを作る

決まったことの確認

ふり返り

先生の話

おわりの言葉

(3) 事後の活動

活動の場	活動内容	支援 (○) と評価 (☆)
6月14日(木) 朝の時間	・役割分担をする	○これまでの経験を生かし、必要な役割を考えて全員で分担できるようにする。 ☆それぞれの役割の必要な人数を考えたり、みんなと協力したりしながら決めている。 (集団の一員としての思考・判断・実践)
6月15日(金)～ 休み時間	・会の準備をする	○みんなで協力して準備が進められるように声をかける。 ☆役割分担に基づいて、集会にむけて協力して準備を進めている。 (集団の一員としての思考・判断・実践)
20日～29日の間の 雨が降った日	・みんなで決めた遊びをする。	○安全に取り組めるように見守り、必要に応じて助言する。 ○互いのよさを認め合えるような場にし、自分たちでつくることができたことを実感することができるようにする。 ☆何のための集会なのかを理解し、友達と協力して活動している。 (集団の一員としての思考・判断・実践)
実践した日の帰りの 会	・実践のふり返りを学級会ノートに書く。	○話合いから実践までをふり返り、よかったところ、改善したいところを書くように伝える。 ○今回のふり返りを、次にどのように生かしていきたいかも書くように助言する。 ☆活動に対する自分の取り組みや、学級全体としての取り組みをふり返り、みんなで集会をつくる意義を理解している。 (集団活動や生活についての知識・理解)